

■導入の背景と課題

- ・探究学習・協働学習へのシフトで急増する通信量
- ・通信遅延や接続不良の頻発による授業や校務への影響
- ・障害発生時の原因切り分けにかかる運用負荷の増大

■採用の決め手

- ・24時間監視と予兆検知から復旧まで一気通貫の運用支援
- ・ネットワーク全体の稼働状況を直感的に把握できる監視ポータル
- ・学校環境を熟知したパートナーとの連携による信頼感

■導入後の効果

- ・校内全域で使える通信環境を整備して授業や校務の自由度が向上
 - 「つながりにくい」箇所を重点的に見直すことで、校内全域で安定した無線環境を実現
 - 教員用Wi-Fiの全館利用により、場所を問わず校務システムへのアクセスやオンライン会議が可能に
- ・障害対応「実質ゼロ」化で学習・教育活動に専念できる環境を構築
 - 24時間365日のリモート監視体制により、従来発生していた通信トラブルが大幅に減少
 - 教職員の運用負荷が軽減され、組織全体でインフラ対応に時間を割く必要がなくなった
- ・「予兆で防ぐ」運用転換により授業や校務を止めない安定基盤を確立
 - 運用支援サービスによる常時監視で、ネットワークの異常兆候を早期に把握
 - 問題発生前の対応が可能となり、トラブルの未然防止を実現

【お客様の声】

北里大学附属順天中学校・高等学校 理科・教務副部長

肥田 規幸 様

かつては月に何度も寄せられていた「つながらない」といった苦情や障害対応が現在は一切なく、負担は実質ゼロになったと断言できます。



北里大学附属順天中学校・高等学校 事務局

古内 隆聖 様

Net.Monitorポータルの直感的なUIにより、ネットワークの状況が可視化され、問題箇所を一目で把握できるようになりました。



●導入事例記事はこちらよりご覧いただけます。 <https://www.allied-telesis.co.jp/case-list/junten/>

■導入した主な製品・技術

- ・運用支援サービス「Net.Monitor」
 - ITインフラを24時間365日体制で運用監視
 - 問題発生時は即時通知と迅速対応を可能とし、安心して運用継続ができる体制を整備
- ・自律型無線LANソリューション「AWC (Autonomous Wave Control)」
 - チャンネルや電波出力を自律的に調整し、無線エリア内の電波干渉を最小化
- ・Wi-Fi 6対応無線LANアクセスポイント「AT-TQ6702 GEN2」
 - IEEE 802.11ax 8x8ストリームに対応し、最大4.8Gbpsの大容量・高速化を実現
- ・次世代ファイアウォール「FortiGate 120Gシリーズ」(フォーティネット)
 - 人工知能 (AI) を活用したセキュリティと機械学習 (ML) を統合し、あらゆる規模の脅威保護を実現
 - ネットワークを細部まで可視化することで、脅威に発展する前に、アプリケーション、ユーザー、デバイスの状態を把握

【北里大学附属順天中学校・高等学校 様について】

東京都北区に位置する私立中高一貫校。1834年創立の伝統を誇り、国際教育や探究学習を推進する。2026年4月より北里大学の附属校となり、校名を「北里大学附属順天中学校・高等学校」へ変更。高大連携を軸に高度な理数教育を展開し、専門性と国際性を兼ね備えた人材の育成を目指す、伝統と革新が共存する進学校である。

所在地…東京都北区王子本町1-17-13

開校…1834年

代表者…学校長 長塚 篤夫

URL…<https://www.junten.ed.jp/>

今後もアライドテレシスはお客様の快適なネットワーク環境のご支援が出来るよう、幅広い製品ラインナップ、様々な課題を解決する最新技術とサポートサービスをご用意してまいります。

注) 記載事項は2026年4月現在の内容です。最新の情報は当社ホームページをご覧ください。

注) 記載されている商品またはサービスの名称等はアライドテレシスホールディングス株式会社、アライドテレシス株式会社およびグループ各社、ならびに第三者や各社の商標または登録商標です。

<<製品に関するお問い合わせ>>

E-Mail:info@allied-telesis.co.jp

<https://www.allied-telesis.co.jp>

アライドテレシス株式会社

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>

マーケティングコミュニケーション部

Tel: 03-5437-6042 E-Mail:pr_mktg@allied-telesis.co.jp

東京都品川区西五反田 7-21-11 第2 TOC ビル